

# OIT

大阪工業大学 工学部 連続公開講座

# テクノ

2015年9月-12月 (全5回)

# フロントティア



電気電子システム工学科



機械工学科



電子情報通信工学科



ロボット工学科

## 第1回:「はやぶさ」1号2号が拓く宇宙探査

2015年9月13日(日) 13:00-15:00 グランフロント大阪

講演者: 國中 均 氏 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 探査イノベーションハブ長

概要: 普通の人工衛星は、打上げロケットで勢い(初速度)を付けてもらった後は、惰性で飛行します。これに対し「はやぶさ」小惑星探査機は、高性能なイオンエンジンを擁して自ら推力を発生し、動力航行する宇宙船です。2003年に地球を出発し、2年後に小惑星イトカワに到着して科学観測を行いました。途中で起こった故障を代替手段で解決し、2010年地球帰還を果たしました。この技術をさらに洗練した「はやぶさ2」は今、別の小惑星を目指して宇宙航海を続けています。



### ■ 第1回 会場

グランフロント大阪ナレッジキャピタル 地下2階  
コングレコンベンションセンター ホールC

### ■ 第2回~第5回 会場

大阪工業大学 大宮キャンパス1号館2階 121 教室

### ■ お申込み

- ① 氏名 ② 大学生、高校生、一般の区別
- ③ 代表者の場合は参加人数 ④ Eメールアドレス、
- ⑤ 電話番号をご記入の上、第1回は8月末、第2回~第5回は講演日の1週間前までに下記までEメールにてお申込み下さい。

\*尚、定員になり次第、締切とさせていただきます。

### ■ お申し込み・お問い合わせ先

大阪工業大学 工学部 oit.tech@rsh.oit.ac.jp

### 大宮キャンパスへの行き方



大阪工業大学大宮キャンパスへは、  
・JR大阪駅からバス(守口車庫行き)中宮下車すぐ  
・地下鉄谷町線 千林大宮・太子橋今市より徒歩20分

### グランフロント大阪への行き方



ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンターには北館1階タワーBのエスカレータ、エレベータを利用して地下2階まで下りてください。



常翔学園 未来をつくる つたえる まもる。  
**大阪工業大学**  
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

# oIT テクノフロンティア

大阪工業大学 工学部 連続公開講座 各回16:45-18:15

## 第2回 9月25日(金) 技術者の仕事～エレクトロニクスの可能性の開拓

講演者：中原 健 氏

ローム(株) パワーアプリケーション開発部 統括課長

概要： この20年でエレクトロニクス業界は大きく変わりました。デジタル分野でハードウェアの優位性が無くなる一方、ヘルスケアなどの異種分野への展開が試みられています。未来はどうなるだろう？一技術者の20年を振り返りつつ、不確実なことが確実な未来に対し、技術者がどのように仕事するべきかロームの取り組みの紹介も交えて講演します。



## 第3回 10月16日(金) ICT×ロボット研究開発とグローバル・イノベーション創出戦略

講演者：宮下 敬宏 氏

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 知能ロボティクス研究所 室長  
社会実装プロジェクト プロジェクトリーダー(兼務)

概要： 情報通信技術(ICT)の中で、モノ、センサ、スマートフォン、ロボットがインターネットで結ばれるIoT(Internet of Things)という新しい研究分野を紹介します。IoT分野における技術シーズから、早く・安く・良いサービスを産み出すグローバルイノベーション創出拠点として開設した大阪イノベーションハブとiRooBO Network Forumの活動の最新情報も紹介します。



## 第4回 11月6日(金) コマツにおける振動分野とICT分野への取組み

講演者：中元 理江 氏

株式会社小松製作所 開発本部技術イノベーションセンタ 技師

概要： コマツは製造機械メーカーであると同時に、ICT技術を駆使したダントツのサービスとソリューションを提供しています。本講演では、ダントツサービスの先駆けであるKOMTRAXや無人ダンプトラック運行システム(AHS)について紹介します。また、基盤技術として重要な振動分野における開発品質向上への取組みについても紹介します。



## 第5回 12月4日(金) エアライン技術カーものつかいの視点から

講演者：野々目 慎一 氏

全日本空輸株式会社 整備センター 品質保証室 部品品質管理部 委託品質チームリーダー  
本学電子工学科(現：電子情報通信工学科) 1989年卒

概要： 航空会社の整備部門というと、どんなイメージをお持ちでしょうか？ 旅客機を使ってお客様や貨物を輸送しますが、ニュースを騒がすこともあり、緊張感のある仕事と感じられているかもしれません。様々な技術が集約された旅客機ですが、航空会社の立場からは、ものづくりとは違って、ものつかいの視点で、お話しが出来ればと思います。

